草加市教育委員会会議録

平成26年第4回定例会

平成26年草加市教育委員会第4回定例会

平成26年4月24日（木）午後3時から
草加市役所本庁舎西棟教育委員会会議室（4階）

○議 題

第25号議案	草加市立小中学校の学校医等公務災害補償認定委員会委員の委嘱について
第26号議案	平成26年度第三採択地区小学校用教科用図書選定資料作成委員会委員の委嘱について
第27号議案	草加市障害児就学支援委員会委員の委嘱について
第28号議案	草加市障害児就学支援委員会への諮問事項について
第9号報告	草加市立小・中学校特色ある学校経営推進事業補助金交付要綱の制定について
第10号報告	草加っ子「生き生きプラン」推進事業における元気・夢プラン補助金交付要綱の制定について
第11号報告	平成25年度公民館事業報告について
第12号報告	平成25年度歴史民俗資料館事業報告について
第13号報告	平成25年度中央図書館の事業報告について
第14号報告	県費負担教職員の人事に係る専決処理の報告について
第15号報告	草加市幼児教育充実事業補助金交付要綱の制定について

○出席者

委 員 長	村 田 悦 一
委員長職務代理者	小 澤 尚 久
委 員	加 藤 由 美
委 員	宇 田 川 久 美 子
教 育 長	高 木 宏 幸

○説明員

教育総務部長	今 井 規 雄
教育総務部副部長	入 内 島 均
教育総務部副部長 (兼)総務企画課長	青 木 裕
学 務 課 長	橋 本 政 幸
指 導 課 長	三 浦 伸 治
教育支援室長	石 崎 明 子
中央公民館長	小 沢 進
歴史民俗資料館長	細 川 昭 二
中央図書館長	藤 波 孝
子ども教育連携推進室長	上 田 真由美

○事務局

書 記	山 田 貴 弘
	山 岸 亮

○傍聴人 1人

午後 3 時 開会

◎開会の宣言

○村田悦一委員長 ただ今から、平成 26 年教育委員会第 4 回定例会を開会いたします。

◎前回会議録の承認

○村田悦一委員長 事務局から前回の会議録の朗読をお願いいたします。

———— 前回会議録の朗読 ————

○村田悦一委員長 ただ今、事務局から前回の会議録の朗読がありましたが、これにつきましてご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

(「ありません」と言う者あり)

○村田悦一委員長 よろしいようですので承認することとし、会議録への署名を行いたいと思います。

———— 委員長・委員署名 ————

○村田悦一委員長 以上で前回会議録の承認を終了します。

◎議案審議

○村田悦一委員長 ただ今から、審議に入らせていただきます。本日は、議案が 4 件、報告が 7 件となっております。

なお、委員さんの中で議題以外に教育全般に係る質疑、ご意見等がありましたら、委員会終了後に意見交換の時間を設けておりますので、よろしくお願いいたします。

◎第 25 号議案 草加市立小中学校の学校医等公務災害補償認定委員会委員の
委嘱について

○村田悦一委員長 第 25 号議案につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第 25 号議案につきまして橋本学務課長より説明させていただきます。

○説明員 ———— 草加市立小中学校の学校医等公務災害補償認定委員会委員の委嘱に
ついて説明 ————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

(「ありません」と言う者あり)

○村田悦一委員長 ご質問等がないようでしたら、第25号議案につきましては、可決とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第25号議案については可決といたします。

◎第26号議案 平成26年度第三採択地区小学校用教科用図書選定資料作成
委員会委員の委嘱について

○村田悦一委員長 第26号議案につきましては、人事に関わる事柄でございますので、秘密会にしたいと思っておりますけれども、委員の皆様いかがでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第26号議案は秘密会とさせていただきますので、説明の方にはお残りいただき、あとの皆様にはご退席願います。

———— 執行部退席 ————

(秘密会)

———— 執行部着席 ————

○村田悦一委員長 審議を再開いたします。結果について報告いたします。第26号議案につきましては、可決されました。

◎第27号議案 草加市障害児就学支援委員会委員の委嘱について

○村田悦一委員長 第27号議案につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第27号議案につきまして石崎教育支援室長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 草加市障害児就学支援委員会委員の委嘱について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 差支えのない範囲で構わないのですが、選出区分が「知識経験者」の新任委員の方はどのような方なのでしょうか。

○村田悦一委員長 石崎室長さん、お願いします。

○説明員 参考資料のとおりになります。越谷児童相談所草加支所の担当部長でございます。退任委員につきましても同じ児童相談所からの選出でございます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。ないようでしたら、私からよろしいでしょうか。やはり就学支援を進めていく中で、様々な機関との連携が必要になると思います。児童相談所や市長部局との連携について、今年度力を入れている部分、あるいは連携によって良くなっている部分というようなことがありましたらお話いただけますか。

○説明員 児童相談所につきましては、相談に訪れる方々についての情報共有をお互いに進めております。市長部局の施設である子育て支援センターについても、連携を深めて更なる情報共有を進めてまいります。また、草加かがやき特別支援学校のコーディネーターが委員にいます。ことで、特別支援学校の判断が出ているお子さんについては、適切な判断を進めていけると考えております。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第27号議案につきましては、可決とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第27号議案については可決といたします。

◎第28号議案 草加市障害児就学支援委員会への諮問事項について

○村田悦一委員長 第28号議案につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第28号議案につきまして石崎教育支援室長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 草加市障害児就学支援委員会への諮問事項について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。

小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 全7回のスケジュールで進行しているようですが、新入学の子どもたちに対

する検討はどの時期に行うとか、新年度の検討事項に対する審議についてはいつ頃行うとか、もう少し詳しい年間のスケジュールを教えてくださいませんか。

○村田悦一委員長 石崎室長さん、お願いします。

○説明員 答申期限は平成27年3月末日ですが、全7回の就学支援委員会がございますので、諮問事項に対する答申はその経過を報告することも踏まえて、実施した就学支援委員会の直近の定例教育委員会で答申に係る報告をしております。したがって、答申期限は年度の最終日である平成27年3月末日となり、年度途中で答申が出されることとなります。ただ今の小澤委員さんのご質問にありました答申のスケジュール進行について、簡単ではありますがご説明させていただきます。6月4日でございます第1回目では、特に6年生についての児童に係る調査方法はどのようなものかという内容が主なものになります。第2回目は言葉に障がいのある児童に対する第1次判断、また障がいがあると思われる児童・生徒に係る調査方法についての6年生以外の審議を行います。その後の第3回目では、就学予定児の障がいの種類・程度の判断、就学に係る教育的支援ということで就学予定児の検査を夏に行い、それを受けて9月に就学支援委員会の判断を出すこととなります。次に第4回目の10月には、6年生の児童について今後の中学校に向けてということで、少し早い時期に判断を行います。第5回目の11月、この時に4月からの1年生も含む児童・生徒の中での調査、審議、判断を行っていきます。だいたいこの9月から11月が大きなものになり、その後の第6回目の児童・生徒についての審議、2月から3月に予定している第7回目については追加相談ということでその都度判断を出していくという進行になっております。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。私の方から1点よろしいでしょうか。転入の場合は、どのような形で審議されるのでしょうか。あるいは他市の就学支援委員会である程度認められたものは、そのまま草加市の就学支援委員会で諮らずに進めることができるのか、そのあたりのことについてお話しただければと思います。石崎室長さん、お願いします。

○説明員 例えば他市で特別支援学級に通われていたお子さんにつきましても、草加市の就学支援委員会でも諮ることにはなっておりますが、他市の資料をいただきまして、その中でどのような判断を出されたのか確認をした上で、保護者の意向もお聞きして草加市でも同様の措置をする場合もあれば、改めて検査を行うという場合もございます。特に、他県または東京都であったりすると、就学支援委員会というものが全くないまま過ごされているお子さんもいらっしゃるのです、そのような場合は慎重に審議を行うようにしております。

○村田悦一委員長 転入したお子さんが困ることのないように、連携を密にして、その子どもに応じた指導ができるように進めていただきたいと思います。他にご意見、ご質問はございますでしょうか。小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 今のお話の中に、就学支援委員会のない自治体があるということでしたが、逆に転出していったお子さんの場合は、元々特別支援学級に在籍していたけれども希望すればどんな形でも在籍が可能になるということでしょうか。

○村田悦一委員長 石崎室長さん、お願いします。

○説明員 就学支援委員会のない自治体につきましては、おっしゃるとおりでございます。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第28号議案につきましては、可決とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第28号議案については可決いたします。

◎第9号報告 草加市立小・中学校特色ある学校経営推進事業補助金交付要綱の制定
について

○村田悦一委員長 第9号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第9号報告につきまして青木総務企画課長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 草加市立小・中学校特色ある学校経営推進事業補助金交付要綱
の制定について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。加藤委員さんどうぞ。

○加藤由美委員 部活動大会等とありますが、適用対象になるのは地区の大会からなのか、県大会クラスのものからなのか等の決まりがあれば教えていただけますか。

○村田悦一委員長 青木課長さん、お願いします。

○説明員 大会の規模については、例えば市内の大会、県大会、全国大会といったもの全てを含むと考えております。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 対象は全校ということですが、同時に全校の拠出が可能なのでしょうか。それとも同時の場合はある程度、選考等になるのでしょうか。また予算額は今の段階でどの程度の確保を見込んでいるのでしょうか。

○村田悦一委員長 青木課長さん、お願いします。

○説明員 この交付要綱でございますが、当初予算の審査・過程でご説明申し上げた学校配当予算の中の一つの支出項目で、それぞれの学校の規模すなわち児童生徒数、クラス数に基づいて学校配当予算は決定されますが、その中で学校側が、例えば予定されている大会があるのでこれだけの額が必要であると予算立てをしていただきまして、それが小学校であれば今回クラブ活動補助金ということで76万8千円、中学校であれば264万5千円の予算計上をしております。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。加藤委員さんどうぞ。

○加藤由美委員 この補助金は、学校に部として存在しなければ適用されないのでしょうか。

○村田悦一委員長 青木課長さん、お願いします。

○説明員 第1条の趣旨のところ、「特色ある学校経営推進事業のうちクラブ活動、部活動等に係る経費に対し」とさせていただいております。例えば、市内で開催される学校単位でのサッカー大会があった場合も補助金の対象になると考えております。

○加藤由美委員 例を挙げさせていただくと、過去に学校から体操の選手として大会に出場していても、学校に部そのものがなかった場合、県大会以上でないと市からの補助はいただけなかったということがあったのですが、そういった事例でも適応されるのでしょうか。

○説明員 これまでの制度は委員さんのおっしゃるとおり全国大会あるいは関東大会というものに対する補助金でしたが、適用範囲を拡げまして、お話の中にあったような学校の代表として出場するような場合についても、この補助金は対象になると考えております。

○村田悦一委員長 先程の説明の中で、学校長が学校配当予算の中で必要であるという判断に基づき使用できるということでしたから、最終的には学校長の判断になるということでしょうか。

○説明員 そのようにとらえております。

○村田悦一委員長 各学校長が趣旨をきちんととらえて予算を活用しなければ生きてきませんので、教育委員会からも積極的にこの補助金が活きるよう情報を流していただければと思います。他にご意見、ご質問はございますでしょうか。宇田川委員さんどうぞ。

○宇田川久美子委員 根本的な部分の質問になるのですが、「クラブ」と「部」の違いは、小

学校と中学校の違いということによろしいのでしょうか。

○村田悦一委員長 青木課長さん、お願いします。

○説明員 基本的にはそのようになります。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第9号報告につきましては、承認とさせていただきますよろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第9号報告については承認いたします。

◎第10号報告 草加っ子「生き生きプラン」推進事業における元気・夢プラン
補助金交付要綱の制定について

○村田悦一委員長 第10号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第10号報告につきまして三浦指導課長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 草加っ子「生き生きプラン」推進事業における元気・夢プラン
補助金交付要綱の制定について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 この補助金は学校配当予算の中での配当になるのでしょうか。それと、第3条に対象となる経費とあるのですが、その中の「(4)その他草加市教育委員会が認める経費」とはどのようなものを想定されているのでしょうか。

○村田悦一委員長 三浦課長さん、お願いします。

○説明員 この補助金については、学校配当予算というよりは、毎年度、市教育委員会で予算立てをするものになります。その総額の中で、「元気・夢プラン」と学校数に応じて配分するものでございます。また、第3条の「報償費」、「需用費」、「役務費」、「その他草加市教育委員会が認める経費」としては、例えば学校の運用の中で先の3つに当てはまらないものについては、学校からの相談に応じて判断をさせていただきます。

○小澤尚久委員 柔軟に対応していただけるということですね。

○説明員 はい、対応させていただきます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。私からもよろしいでしょうか。学校配当予算ではなく、事務局の予算の中でということですが、例えば希望する学校には全額なのか、それともある程度決められた範囲内になるのでしょうか。というのも数を限ってしまうと意欲のある学校に対して制限がかけられてしまうように感じましたので、そのあたりの学校とのやりとりについてはどのように進めていかれるのでしょうか。三浦課長さん、お願いします。

○説明員 毎年度、草加市としての予算総額は決められておりますので、その中での配分となります。また、学校数やプラン提出学校数に応じて、予算の枠の中で按分を行っていきます。他のところからの流用、補正予算を組むということも全くないとは言えませんが、基本的には予算の枠内で対応してまいります。

○村田悦一委員長 指導課である程度計画を立てて進めていかれるのではないかと思いますので、ご意見をお聞かせいただけますか。

○説明員 おっしゃるとおりです。現在は委嘱を希望した学校を中心に、まずは市の委嘱を受けていただくかたちですが、今後は市教育委員会としてテーマを決めて、そのテーマに沿った研究をしたいと希望する学校に手を挙げていただき進めていく方向で計画しております。現時点では委嘱を希望した学校については認めていくかたちで進めております。

○村田悦一委員長 幼保小連携との関連については、どのように内部での調整をするのでしょうか。

○説明員 子ども教育連携推進室においても、幼保小中連携の委嘱がございますので、関連するものについては推進室で予算立てをしております。住み分けについては、生き生きプラン、元気・夢プランと重複する学校もございますが、基本的には学校が希望するものを優先し、両方を希望する学校については、現時点では両方の委嘱という形になっております。

○村田悦一委員長 委嘱については、教職員の資質向上や学校経営に関わる大事な柱の一つですから、また何かありましたらご説明をお願いしたいと思います。

その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第10号報告につきましては、承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第10号報告については承認といたします。

◎第11号報告 平成25年度公民館事業報告について

○村田悦一委員長 第11号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第11号報告につきまして小沢中央公民館長より説明させていただきます。

○説明員 _____ 平成25年度公民館事業報告について説明 _____

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。小澤委員さんどうぞ。

○小澤尚久委員 全体的に見て25年度の課題や成果について、25年度ならではの傾向がもしあればお話しいただけますか。

○村田悦一委員長 小沢館長さん、お願いします。

○説明員 全体的なものについては先程ご説明申し上げたとおりになります。また伝統文化事業については継続的に取り組んでいくものでございます。それから中央公民館で申し上げますと、ホールを持っていること、市民吹奏楽団という団体を抱えていることを踏まえて、コンサート等の音楽事業をさらに青少年の方へ進めてまいりたいと考えております。課題といたしましては、サークル・団体が公民館で活躍いただいているわけですが、会員の方の高齢化、会員数の減少を受けて、サークル・団体の解散が各公民館でございます。そういった事態への今後の支援について考えていく必要があると思っております。あとはやはり地域に根差した事業ということで、例えば柿木公民館ですとその地域の伝統文化芸能がございまして、そういったものの育成や発表の場、柿木郷土まつりですとか展覧会といったものを通じて広めてまいりたいと考えております。また、谷塚西公民館につきましては平成25年度で閉館し、新里文化センターが開館したわけですが、地元の皆さんの思いもございまして、そういったものについては新しい設備を有効的に活用する中で更なる事業の推進に努めてまいりたいと考えております。それから谷塚文化センターにつきましては、公民館の中で唯一の谷塚小学校、谷塚児童クラブとの複合施設でございまして、子どもたちと地域の高齢の方々とも活発に交流が行われているのですが、現在、谷塚児童クラブの方で待機児童が出ている状態で、昨年度の議会でも谷塚文化センターの駐車場を谷塚児童クラブ増設のスペースとして利用できないかという質問もありました。しかしながら、文化センターの利用者の中でも駐車場利用者は多く、現状では難しいという答弁をしているわけですが、そういった複合施設ならではの公民館事業とはまた異なる問題が事業に影響する場合も考えられます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。宇田川委員さん、どうぞ。

○宇田川久美子委員 今のご説明と絡むかもしれませんが、単純に数字だけを比べますと24年度と25年度では、実施されている事業数が25年度の方が少なくなっているようです。成人教育のところだと、87が69になっています。SKT24等の事業を始めた中で、活性化はされていないのでしょうか。あとは減ってしまった理由についてご報告をお願いします。

○村田悦一委員長 小沢館長さん、お願いします。

○説明員 中央公民館の事業数を見ていただくと、24年度が41で25年度が27ということで、1番最初の資料の段階で極端に減っているんですけども、詳細を見ていただくと実際は40実施しております。数字についてはそれぞれの事業をまとめた形で数値化しているので、それが影響しているところでございます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。加藤委員さん、どうぞ。

○加藤由美委員 谷塚文化センターの親子体操教室の参加人数がとても多いように感じのですが、場所的に適切、つまり十分に動くことのできるスペースが確保されているのでしょうか。怪我の報告等は特に挙がってきてはいないのでしょうか。

○村田悦一委員長 小沢館長さん、お願いします。

○説明員 特に怪我等の報告はありません。谷塚文化センターですと会場もかなり広いスペースがございますので、その点は十分安全に配慮して実施しております。また、参加人数については延べ人数での表記になっておりますので、その分数字が膨らんでいるかと思われれます。

○加藤由美委員 ご高齢のご利用者も多いかと思いますが、AEDの設置等の安全面についての対応は十分いただけているのでしょうか。

○説明員 AEDについては全館設置されております。動作点検についても定期的に行っておりますので、いざというときの対応は可能でございます。職員にも使用方法の説明は行っております。AEDの存在は知っていても使用をためらう方が多いとニュース番組等でも報道がございますが、そういったことがないよう適切な対応が行えるかと思えます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。私からもよろしいでしょうか。安全面についてのお話ですが、公民館は学校と違って夜間も活動がございますが、そういった時間帯についての対応マニュアルのようなものは、全館統一で用意があるのでしょうか。または各館で対応については取り決めがあるのでしょうか。小沢館長さん、お願いします。

○説明員 各館で危機管理マニュアルを設置しております、その中には当然職員の緊急連絡網、その他委託業者さんの連絡先、そして万が一の場合のための病院の連絡先も含めまして、

利用者の安全に配慮しているところでございます。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第11号報告につきましては、承認とさせていただきます。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第11号報告については承認いたします。

◎第12号報告 平成25年度歴史民俗資料館事業報告について

○村田悦一委員長 第12号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第12号報告につきまして細川歴史民俗資料館長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 平成25年度歴史民俗資料館事業報告について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。宇田川委員さんどうぞ。

○宇田川久美子委員 社会科見学のところで20校となっていますが、これは小学校・中学校併せてですか。

○村田悦一委員長 細川館長さん、お願いします。

○説明員 小学校20校でございます。

○宇田川久美子委員 24年度は19校ですが、これは必ず見学するというものではないのでしょうか。せっかく草加市にこのような資料館があるので、子どもたちの社会科見学の一環として行うようなことはできないのでしょうか。

○説明員 各校の教育課程、年間計画に従って歴史民俗資料館にお越しにいただいているわけですが、各校の計画がございますので、強制というのではなく各校の教育活動の一環として来ていただいております。21校ありますが各校の実情に応じて毎年来ていただいている学校もございます。その年の各校の実情によって来れない場合もあるのが現状です。今後全ての学校に来ていただけるように努力してまいりたいと考えております。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。私からもよろしいでしょうか。参考資料の中の来館者推移ですが、25年度については降雪の影響があったということですが、年度で見ますと23年度までは右肩上がりだったものが下がってきているようです。今

年度さらに一步踏み出すためには、どこかにターゲットを絞る等の対策を打ち出す必要があるように思うのですが、25年度の実績を踏まえた上で26年度はどのように進めていくかお考えをお聞かせいただきたいと思います。細川館長さん、お願いします。

○説明員 来館者の増減については気象条件が少なからず影響しております。また、昨年度も新規事業を取り入れたり、管理運営の工夫をしたりと努力を重ねているところでございます。今後さらに市民ニーズと市民目線を意識した資料館運営を行い、来館者数の維持と増加を図りたいと考えております。

○村田悦一委員長 今年度は松原の名勝指定もあり、市外から来られる方も増えると思います。そういった機会にぜひ歴史民俗資料館にも寄っていただけるような配慮や工夫があると来館者も増えると思いますので、市長部局とも連携を取って進めていただきたいと思います。

他にご意見、ご質問はございますでしょうか。宇田川委員さん、どうぞ。

○宇田川久美子委員 私はたまたま学区が草加小学校だったので歴史民俗資料館の存在は知っていましたが、草加市内に住んでいる方からも資料館の所在を尋ねられることがあります。決してアクセスが悪いというわけではないと思いますので、うまくPRできるといいと思います。後は、やはり小学校で必ず見学に行く機会があれば、そのお子さんについては必ず所在について認識することができますので、そういったことも意識していただきたいと思います。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第12号報告につきましては、承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第12号報告については承認といたします。

◎第13号報告 平成25年度中央図書館の事業報告について

○村田悦一委員長 第13号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第13号報告につきまして藤波中央図書館長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 平成25年度中央図書館の事業報告について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。加藤委員さんどうぞ。

○加藤由美委員 ご説明の中で木曜シアターが大好評で、定員を超えての来館があるということでしたが、これは月1回を2回にすることはできないのでしょうか。

○村田悦一委員長 藤波館長さん、お願いします。

○説明員 実は月1回程度の事業は他にも様々ありまして、それらのスケジュールの兼ね合いによるところが大きいのですが、他の文化事業もかなりタイトに予定を組んでいるので月1回を2回にするのは難しい状況でございます。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。私の方から質問させていただきたいのですが、来館者の減少について、近隣図書館の影響が少なくないという分析をしていただいておりますが、逆に中央図書館に他市からはどの程度来館されているのかということはお分かりになりますか。藤波館長さん、お願いします。

○説明員 具体的な来館者数についての資料は本日手元にはないのですが、今回の分析の中で、貸出冊数が減っているのは市内在住の方についてで、他市利用者については減っておりません。考えられる理由として、一つは所在が駅前という利便性、あとは川口市の図書館と比べて開館時間が長い川口市近辺の方の利用が多くなっていると考えております。

○村田悦一委員長 以前にも報告があったと思いますが、獨協大学との連携については現在どのようなになっているのですか。

○説明員 獨協大学とは毎年懇談会を行っております。取り組みとしては、25年度については以前からありました紹介制度について、利用者の範囲を5市1町や県南4市、春日部市、足立区でも利用できるように拡大をしております。沢山の方が中央図書館を介して獨協大学図書館を利用しております。できることなら市民の方が自由に利用できることが理想ではありますが、そこまでは難しいように思います。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第13号報告につきましては、承認とさせていただきますようお願いいたします。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第13号報告については承認いたします。

◎第14号報告 県費負担教職員の人事に係る専決処理の報告について

○村田悦一委員長 第14号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第14号報告につきまして橋本学務課長より説明させていただきます。

○説明員 ————— 県費負担教職員の人事に係る専決処理の報告について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。私の方からよろしいでしょうか。今回は3月の専決処理ということですが、平成26年度当初人事を経て、一月が経とうとしているところでございますが、何か欠員や半年かけて行ってきた当初人事について何かありましたらお話いただけますか。橋本課長さん、お願いします。

○説明員 成果といたしましては、採用からの5年経過人事及び計画人事ともに県の人事異動方針に基づいて適正に実施できたと考えております。また、各学校の人事上の課題についても校長ヒアリングを実施し課題解決のための人事配置を行うことができました。さらに他市との人事交流につきましては、転出者数及び転入者数がほぼ同数となっておりますので、こちらについても順調に人事交流ができたと考えており、この3点があげられるかと思えます。また、課題といたしましては短時間勤務を希望する再任用希望者が年々増加をしており、短時間勤務の場合には担任を持たせることができないということがあり、配置が非常に困難になってきているという現状がございます。平成26年度につきましては常勤による再任用者29名、短時間勤務による再任用者34名でございます。

○村田悦一委員長 この課題解決は人を見つけるほかないとは思いますが、そういった現状も踏まえて27年度に向けて担当課では頑張っていたいただきたいと思えます。当初から欠員の学校もないということで大変良かったと思えます。今後病休等による欠員補充の対応で大変かとは思いますが、よろしく願いいたします。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第14号報告につきましては、承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第14号報告については承認といたします。

◎第15号報告 草加市幼児教育充実事業補助金交付要綱の制定について

○村田悦一委員長 第15号報告につきまして、事務局の説明をお願いいたします。教育長さんお願いします。

○高木宏幸教育長 それでは、第15号報告につきまして上田子ども教育連携推進室長より説

明させていただきます。

○説明員 ————— 草加市幼児教育充実事業補助金交付要綱の制定について説明 —————

○村田悦一委員長 ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問はございますでしょうか。私の方からよろしいでしょうか。草加市補助金等の交付手続等に関する規則に基づき、子ども教育連携の充実に向けてということですが、ある程度想定される各園からの要望に基づいて補助事業を定めていると思うのですが、実際に園からの生の声は具体的にどういったものがありましたでしょうか。上田室長さん、お願いします。

○説明員 例えば幼稚園・保育園の中で植物の種を購入して、園の中で育て収穫し、皆で食べるというような活動を行っているところは多く、やはり自然との直接的な体験ですとか、子どもたち自身の実体験を増やしていく活動は連携の観点からも重要であると考えております。どうしても家庭での活動だけでは限られた内容になってきますので、そういった活動について支援を行うことが必要であるととらえております。

○村田悦一委員長 各区分5万円以内でということですが、これはある程度希望が通るものなのか、限られた範囲でのことなのか、今年度はどのように進めていかれるのでしょうか。

○説明員 今年度は初年度ということもありまして、全部合わせて各園で3万円までで行います。これは年度で3万円ということになります。

○村田悦一委員長 他にご意見、ご質問はございますでしょうか。宇田川委員さん、どうぞ。

○宇田川久美子委員 今のお話ですと、各園からこの自然活動を行いたい、この文化活動を行いたいという希望申請を出していただき、その度ごとにとということではなく、通年で重要な活動と判断したものについて申請をしていただくようなかたちになるのでしょうか。

○村田悦一委員長 上田室長さん、お願いします。

○説明員 例えば、活動に応じて材料を購入される場合においても、活動によって金額は様々になると思いますので、園の方で補助金の申請をする活動として判断されたものについて手続きをしていただくようになります。1回の取り組みについて1万円、3回が目安となります。

○村田悦一委員長 その他ご意見、ご質問はございますでしょうか。ご質問等がないようでしたら、第15号報告につきましては、承認とさせていただきます。よろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○村田悦一委員長 それでは、第15号報告については承認いたします。

○村田悦一委員長 以上で本日の議案・報告の審議は終了しましたが、その他、報告がございましたらお願いいたします。

その他報告がないようでしたら、次回の教育委員会の日程について、事務局からお願いいたします。

○高木宏幸教育長 次回の教育委員会の日程についてですが、5月20日火曜日午後1時30分から教育委員会会議室でお願いしたいと思います。

○村田悦一委員長 では、次回の定例会につきましては、5月20日火曜日午後1時30分に開会ということで皆様よろしいですか。

(「はい」と言う者あり)

◎閉会の宣言

○村田悦一委員長 それでは、以上をもちまして本日の委員会を終了したいと思います。

午後4時33分 閉会